

今行きたい奈良旅

EVENT INFORMATION

奈良市内イベント  
特別公開情報掲載

秋/冬

2025.10  
-  
2026.03

vol.

39

発行：  
公益社団法人  
奈良市観光協会

# ならり



[特集]

# 仏像

## 千年

を超える奈良の仏さま

秋・冬のキャンペーン

「保存版」NARA EVENT CALENDAR

「コラム」お坊さまの一日「興福寺」

日帰りツアー「奈良満喫体験」



[特集]

仏像

# 千年を超える奈良の仏さま

## 奈良の仏さま

千年以上前の誰かと、同じ仏像を見つめて手を合わせるという奇跡。

仏さまの眼には、平和を願う心、時代の荒波の中で祈りを捧げた人々の想いが宿っています。幾多の戦乱や天災を経ても、失われることなく今に残る奈良の「千年仏」<sup>せんねんぶつ</sup>※。

※今回の特集では、千年を超えて現存する仏像のことを「千年仏」という造語を用い表現しました。

本誌では、平安時代中期頃までに制作された仏像のことを指しています。

### 苦難を乗り越えてきた奈良の仏さま

平安時代後期になると、仏師・定朝<sup>じょうとう</sup>により、新たな作風「定朝様<sup>じょうとうよう</sup>」<sup>2</sup>が完成し、仏像制作が効率化されて数多くの仏像が工房で生産できるようになりました。しかし、仏さまの歴史は決して平穏なものではなく、消失の危機と再興を繰り返してきたのです。1180年、平重衡による南都焼き討ちで東大寺・興福寺の堂宇が焼失し、多くの仏像も失われます。鎌倉時代には、運慶など慶派仏師らの活躍により、多くの仏像が再興されますが、室町・戦国時代には戦乱の影響だけでなく、落雷や火災によって何度も諸堂が焼失したという記録が残っています。さらに、近代になると、廢仏毀釈<sup>はいぶつきしゃく</sup>(→P4インタビュー参照)や戦争などの影響も受けました。そうした中でも、奈良の仏さまは、幾多の戦乱や災害のたびに人々の深い祈りとともに姿を取り戻し、その信仰は千年の時を超えてなお、守り継がれてきたのです。仏さまが辿った長い歴史に思いを馳せて、奈良の「千年仏」を訪ねてみませんか。

### 仏像史のはじまりと変遷

奈良の仏像の歴史は、6世紀中頃の飛鳥時代に遡り、朝鮮半島の百濟<sup>くだら</sup>より、仏教の經典と仏像が伝わったことがあります。その後、仏教の力で国をまとめるために、飛鳥寺や法隆寺などの大寺院が建立され、信仰の対象として国内でも仏像が造られるようになりました。飛鳥時代前期の仏像は、大陸の影響を受けた様式が多く、面長の顔やアーモンド型の目、アルカイック・スマイル(微笑み)が特徴でした。後期には、遣唐使の派遣により、中国(唐)の作風の影響を受けた金銅仏などが多く見られます。奈良時代になると、仏教による国づくりが行われ、国の保護を受けた官大寺をはじめとして南都六宗<sup>なんとくろくしゅう</sup>が栄えました。また、平城・京を中心に行なった天平文化を背景に、繊細な衣の造形など洗練された写実的な表現が見られるようになり、日本の仏像様式の基礎がつくられました。塑像や乾漆<sup>かんじき</sup>などの制作技法が多く見られたのもこの時代です(→P5コラム参照)。



※1=奈良時代に国家仏教として公認された仏教の宗派。三論(さんろん)・成実(じょうじつ)・俱舍(くしゃ)・法相(ほっそう)・華嚴(けごん)・律(りつ)の六宗を表す

※2=定朝が確立した仏像彫刻の様式。丸みを帯びた穏やかな表情と安定感のある姿が特徴。また、寄木造(よせぎづくり)という制作技法を完成させ、仏像制作の分業化を実現した

## 薬師如来を十二神将が囲む圧巻の姿

薬師如来坐像【国宝】平安時代 一木造(体幹部分) 像高191cm

十二神将立像【国宝】奈良時代 塑像 像高152~166cm(1体補作)

創建当時の姿を伝える本堂の中央に、どっしりと構え大きく目を見開いた薬師如来坐像。本尊を開む天平期の十二神将立像は、日本最大で最古。表情をはじめ武器や甲冑もそれぞれ異なり、ポーズは躍動感があって今にも動き出しそうです。十二神将が円陣でにらみを利かし本尊を守る堂内は、凛とした莊厳な雰囲気。中田定親住職は「一尊ずつお参りしながら堂内を一周すると、仏像を360度拝むことができ、背中側に残る美しい文様や彩色も見えますよ」と語ります。

## 新薬師寺

奈良市高畠町1352 0742-22-3736 9:00~17:00



1 新薬師寺 本堂内陣 2 十二神将立像 伐折羅(バザラ)大将 3 十二神将立像のまわりを歩きながら、ぐるりと一周できる

## 奈良の仏像史



# を語る仏さま

奈良時代に官大寺として創建されたお寺には、奈良の歴史を物語る仏像が安置されています。その中から、東大寺と興福寺で千年以上祈りを捧げられてきた至宝の仏さまをご紹介。

## 東大寺

天平の息吹を今に伝える祈りの世界



写真提供:東大寺



写真提供:飛鳥園



写真提供:飛鳥園

### 仏教世界を護る四天王像の傑作

四天王立像(広目天) 【国宝】奈良時代 像高169.9cm

甲冑姿に忿怒の表情で邪鬼を踏んでいる四天王立像。持国天、增長天、広目天、多聞天の4体で構成されています。写実的で迫力ある表現が特徴の広目天は、経巻と筆を手に持ちキリッとした表情で遠くを見つめています。四天王は仏界の四方を護る護法神として信仰され、中でも東大寺の像は天平彫刻の傑作として知られます。

### 写実的で表現豊かな菩薩像

月光菩薩立像 【国宝】奈良時代 像高207.2cm

2mを超える塑像で、古代中国の貴人風の服装と頭頂に結った髻(まげ)の姿。ふっくらとした頬と切れ長の目、胸の前で合掌する柔らかな手の表現など、写実を特徴とする天平期の造形美と優雅さが感じられます。創建当初は不空羈索観音立像の脇侍(わきじ)として日光菩薩立像とともに両脇に安置されていた可能性があります。

### 天平期の美を伝える救済の仏さま

不空羈索観音立像 【国宝】奈良時代 脱活乾漆造 像高362cm

法華堂の本尊・不空羈索観音立像は天平期の作。悩める人々を救い上げる仏さまとして信仰されてきました。縄索(縄)を手に持ち、目が3つ、手が8本の三目八臂(さんもくはっぴ)の姿からは、厳かな雰囲気が伝わってきます。合掌している手には水晶の宝珠が挟まれ、宝冠にはヒスイや水晶など1万数千個の宝石が散りばめられて、天平彫刻の精巧な技を見ることができます。

### 仏像 Story —東大寺—

東大寺は度々天災や失火などで被災した諸伽藍の修復・再建をしてきました。平安時代末期の平家による南都焼き討ちでは伽藍の大半が焼けてなくなりましたが、奈良時代の仏像を安置する法華堂と、転害門(てがいもん)は天平期から焼けずに残り、今日まで大切に受け継がれています(いずれも国宝)。



写真提供:東大寺  
東大寺最古のお堂である法華堂は、「天平彫刻の宝庫」と呼ばれる。

### A 東大寺法華堂(三月堂)

奈良市雜司町406-1 法華堂 ☎ 0742-22-5511 ⏰ 8:30~16:00

### B 東大寺ミュージアム

奈良市水門町100 東大寺総合文化センター内 ☎ 0742-20-5511  
4月~10月/9:30~17:30 11月~3月/9:30~17:00  
(最終入館30分前) ☺ 年中無休(臨時休館あり)

### C 戒壇院戒壇堂

奈良市雜司町406-1 戒壇堂 ☎ 0742-22-5511 ⏰ 8:30~16:00

## COLUMN

### 仏像の種類と特徴

仏像には大きく分けて4つの階層<sup>※1</sup>があり、位が高い順から「如来」「菩薩」「明王」「天(天部)」となります。最高位の「如来」には、釈迦如来、阿弥陀如来、薬師如来、奈良の大仏さままで知られる盧舍那仏(るしゃなぶつ)などがあります。

※1=「羅漢・高僧(らかん・こうそう)」  
を加えて5階層とされる場合もある

古代インドなど異教の神々が仏教に取り入れられ、仏法を守護する存在となったもの。四天王や十二神将などが含まれる。



悟りを開いた釈迦(=仏陀)がモデル。悟りの証と定義された「三十二相<sup>※2</sup>」などの特徴を備える。頭部の肉髻(につけい)や螺髮(らほつ)、眉間の白毫(びやくごう)などの特徴がある。

※2=仏さまが備えている32の優れた身体的特徴のこと

悟りを開く前の釈迦がモデル。様々な装飾品で身を飾り、華やかな印象。有名な観音菩薩は衆生(しゆじょう)の苦しみを救うため、33の姿に変身すると説かれている。

密教において仏法を守護し、如来や菩薩では救済し難い人々を、忿怒(ふんぬ)の形相で救済。大日如来の化身とされる。

## 南都の大寺でふれる／千年の時



仏教を守護する三面六臂の神

阿修羅像【国宝】奈良時代 脱活乾漆造 像高153.4cm

乾漆八部衆<sup>※3</sup>立像のうちの一つ。西金堂にまつられていたものの。八部衆は釈迦如來の眷属(けんぞく)<sup>※4</sup>で、阿修羅は帝釈天と戦う戦闘神でした。が、仏法に帰依して守護神に。3つの顔と6本の腕を持つ姿で豪いをあびた少年のような表情は、罪を改め仏教を信じるようになったことに由来すると言われています。

※3=仏教において釈迦の説法を聞き、仏法を守護する八種類の神々の総称

※4=仏や菩薩など信仰の対象となる主尊に付き従う存在のこと

写真提供:飛鳥園



写真提供:飛鳥園

## 眉目秀麗な白鳳の貴公子

銅造仏頭【国宝】飛鳥時代 銅造 仏頭高98.3cm

かつて東金堂の本尊だった薬師如来像の頭部(もとは飛鳥の旧・山田寺に安置)。飛鳥時代から白鳳時代の彫刻技術や様式の変化を知るうえで重要な仏像です。頭部の大きさから、丈六仏(じょうろくぶつ)<sup>※1</sup>だったと考えられています。弧を描いた眉や切れ長の目、筋の通った鼻筋など、品のある顔立ちが特徴。1937(昭和12)年の東金堂の解体修理で台座の内部から発見され、当時大きく報道されました。

※1=立像で1丈6尺(約4.8m)、坐像で8尺(約2.4m)の仏像。

釈迦の身長が1丈6尺であるとされることに由来



写真提供:飛鳥園

## 仏像 Story — 興福寺 —

興福寺はこれまで7度も大きな火災に見舞われましたが、阿修羅像をはじめ乾漆像は軽いため、何度も運び出すことができました。太平洋戦争時、空襲や盗難から守るために、阿修羅像が吉野へ電車で疎開<sup>※2</sup>したことはあまり知られていません。また東金堂前には、爆風よけや防火用として作られた水槽跡、北円堂や西室の周囲では防空壕とみられる穴も見つかっています。

※2=1945(昭和20)年、興福寺の阿修羅像は、帝国奈良博物館(現奈良国立博物館)に出陳されていたため、博物館から疎開。博物館寄託の諸寺仏像も分散疎開された

## 興福寺【国宝】

● 奈良市登大路町48

● 0742-22-5370

● 9:00~17:00(受付16:45まで) ● 年中無休

阿修羅像をはじめ乾漆八部衆立像や乾漆十大弟子立像など国宝・重要文化財を数多く常時公開。



写真提供:飛鳥園

## INTERVIEW

奈良国立博物館 学芸部 教育室長

岩井 共二さんに  
聞きました

## 千年を超える仏像が“今ここにある”ということの意味



奈良国立博物館 仏像館 第六室 写真提供:奈良国立博物館

長年、研究してきて改めて驚かされるのが、奈良には、飛鳥～奈良時代の仏像が非常に多く残されているという事実です。平安時代や鎌倉時代に造られたものには飛鳥～奈良時代の仏像がモデルとなっているものがあり、日本の仏像の基礎がこの時代に築かれたことが見てとれます。ですが、そうした貴重な仏像も常に消失、劣化の可能性と隣り合っているのです。(仏像を含む)文

化財が失われる要因には落雷による火災や地震などの自然災害があげられますが、戦乱などによる人為的な破壊もありました。明治時代には神仏分離令や、それに伴う廢仏毀釈によって、多くの寺院が大きな打撃を受けました。廢仏毀釈は打ち壊しなどの過激なイメージで語られますが、事実とは異なる場合もあったようです。寺院が経済的に困窮し、やむを得ず仏像を手放す事態も起こるなど、その背景には、守りたくても守れなかった、複雑な社会構造の変化があったのではないかと思います。そうした変化は現代でも続いている、少子高齢化や物価高騰など、様々な要因によって文化財を保護することが難しくなっています。日本の高温多湿な気候によるカビや虫との戦いもそのひとつです。何よりも、文化財は守る人がいなくなれば、あつという間に消えてしまうということです。

奈良国立博物館は1895(明治28)年の設立当初から文化財の保護に取り組んできました。お寺から大切な仏像をお預かりし、修理や保管はもちろん、

高精細なカメラでの撮影や、許可をいただければX線CTスキャンにかけることもあります。また、仏像を展示することも、その価値を伝え、守ることにつながるものだと考えています。この春に開催された特別展「超 国宝-祈りのかがやき-」では、明治時代からずっと寄託されてきた仏像だけでなく、通常は貸し出されることのない貴重な仏像をお借りして展示しましたが、それも設立から130年かけてお寺との信頼関係を築けてきたからだと感じます。今後も奈良のお寺から頼られる存在であり続けること、また、これまで大勢の人々によって守られてきた歴史を後世へつないでいくことが博物館の役割だと思っています。



奈良国立博物館 仏像館 第二室

## 奈良国立博物館

● 奈良市登大路町50番地

● 050-5542-8600(ハローダイヤル)

● 9:30~17:00(最終入館30分前)

● 毎週月曜、年末年始、臨時休館日

関連記事→P7

仏教美術専門の  
国立博物館。  
建物は奈良市初の  
本格的洋風建築



仏像館外観

## Profile

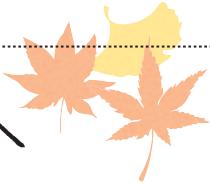
岩井 共二(いわい ともじ)

2012年8月から奈良国立博物館に勤務。情報サービス室長、美術室長を経て、2025年教育室長に。東アジア仏教美術史が専門。今春開催された特別展「超 国宝-祈りのかがやき-」展を担当。仏像の着衣を知るための「仏像コスプレ」イベントなども企画する。





# に出会う旅へ



紅葉シーズンの特別公開や秋の夜間拝観、年末のお身ぬぐいなど、この季節ならではの特別な出会いが叶う、仏さまとお寺を紹介します。

## 天平期の金堂に嚴かな佇まいで鎮座

る しゃ な ぶつ ぞう 【国宝】  
盧舍那仏坐像(右)奈良時代  
脱活乾漆造 像高300cm超

せん じゅ かん のん ほ さつりゅう ぞう 【国宝】奈良時代  
千手觀音菩薩立像(左)木心乾漆造 像高536cm

5mを超える光背に千体の化仏(けぶつ・現存するのは862体)を背負う本尊・盧舍那仏坐像。肩幅の広い体つきや厳しい表情など、鑑真和尚がもたらした唐の様式を反映。隣に並ぶ千手觀音菩薩像も高さ5m以上の立像で、多くの持物(じもつ)を持っています。当初は実際に千本の手があった希少な像の一つで、現在も953本が残っています。

夜間拝観→P9 関連行事→P13

## 唐招提寺【金堂】

奈良市五条町13-46  
0742-33-7900  
8:30~17:00  
(受付16:30まで)



奈良時代に建立された国宝の金堂。毎年12月には、諸仏のほこりを払う「お身ぬぐい」が行われる。



写真提供:飛鳥園



写真提供:飛鳥園

## 風格が感じられる一木造の天平の秘仏

じゅういち めん かん のんりゅう ぞう  
十一面觀音立像(右)  
【重文】奈良時代 一木造 像高190.5cm

ば とう かん のんりゅう ぞう

馬頭觀音立像(左)一木造 像高173.5cm

がん封じの仏さまとして信仰されている本尊・十一面觀音立像(毎年秋に公開)。精巧に刻まれた胸飾りや流麗な天衣の表現などが、像の優美さを引き立てています。また一般に馬頭觀音は、頭上に馬頭をいただく忿怒の形相ですが、その馬頭がなく、かわりに胸飾りと足に蛇が、腰には獸皮をまとう珍しい姿をしています(毎年3月公開)。

特別公開→P17



## 白鳳文化の最高峰と名高い美仏

やく し さん ぞん ぞう  
【国宝】飛鳥時代  
薬師三尊像  
薬師如来坐像:銅造 像高254.7cm／日光菩薩立像:銅造 像高317.3cm／  
月光菩薩立像:銅造 像高315.3cm

葡萄唐草文様などが刻まれた国宝の台座に薬師如来、左右に日光・月光菩薩が立つ三尊像。鍍金が取れた銅造の肌は深い漆黒の輝きを放っています。薬師如来は半眼の品のある顔つきや手足に刻印された図柄など、白鳳文化の粹が集結。日光・月光菩薩像も優雅な姿で、調和のとれた三尊の美しさは格別です。

夜間拝観→P9 関連行事→P13

## 薬師寺【金堂】

奈良市西ノ京町457  
0742-33-6001 9:00~17:00  
1976年に写経勧進により再建。白鳳様式の本格的な堂宇として復興した金堂。

写真提供:飛鳥園



写真提供:大安寺(2点とも)

## 大安寺【讀仰殿】

奈良市大安寺2-18-1  
0742-61-6312  
9:00~17:00(受付16:00まで)  
重要文化財の天平仏7体が揃うほか、大安寺の歴史や、出土した瓦などを展示。



写真提供:大安寺

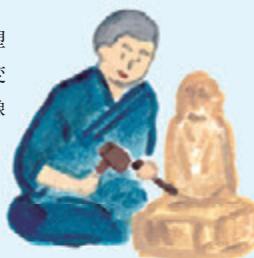
## COLUMN

## 仏像の素材と工法

仏像の素材や工法は、時代とともに、金銅仏や塑像、乾漆像、木彫仏(一木造、寄木造)など、様々な変遷を経てきました。その違いや特徴を知ることで、仏像への理解がより一層深まります。

※この他に石仏(磨崖(まがい)仏・石窟仏を含む)などもある

現役仏師と巡る一木造と寄木造の仏さま  
特別ツアの詳細はP20へ



### 金銅仏

6世紀に大陸から伝わった仏像の多くは金銅仏。銅などの金属を鋳造し、鍍金(とぎん)が施されていた。奈良時代以降、新たな工法に移り変わり、次第に金銅仏は作られなくなっていました。

### 塑像

芯となる木材に粘土を盛りつける工法で、細かな細工が施された。もうく崩れやすかつたため、現存する塑像は極めて貴重といえる。飛鳥時代後期から奈良時代に多く用いられた。

### 乾漆像

木芯に粘土を盛りつけた仏像の原型の上に、麻布を漆(うるし)で貼り、重ねて乾かす。費用も時間もかかるぜい沢な工法で、主に奈良時代に用いられた。脱活(だっかつ)乾漆像と木心(もくしん)乾漆像がある。

### 木彫仏

木像の仏像が造られるようになった飛鳥時代は樟(くす)が、平安時代初期までは榧(かや)や檜(ひのき)が主に使われた。寄木造は日本で編み出された工法で、平安時代後期から今に至るまで主流となっている。

**Q & A** 友松洋之子さんに聞きました  
奈良の仏像巡りとマナー

Nara観光コンシェルジュとして観光ツアーのガイドを務める友松さんは、自他ともに認める大の仏像好き。日々仏さまと観光客に寄り添う友松さんに、奈良の仏像巡りの魅力とマナーを教えてもらいました。

**Q 仏像巡りを楽しむコツや拝観のマナーは?**

**A** 自分の好きな仏像を見つけて、じっくりと仏像を拝しながら目に焼き付けましょう。秘仏など常時拝観ができない仏像も少なくないので、秘仏開帳の情報にアンテナを張ることや、予約が必要かどうかの確認もお忘れなく(秋冬期の秘仏特別公開情報はP17参照)。仏像拝観の際は「脱帽と合掌礼拝、信仰の対象であることを忘れない」ことが大切です。お寺やまわりの方への配慮を忘れずに、本堂や諸堂の厳かな雰囲気も味わいながら、歴史ある奈良の仏像巡りを楽しんでくださいね。

**Q 仏像拝観の前に知っておきたい豆知識は?**

**A** 天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病気平癒を願って、薬師如来を本尊とする薬師寺の建立を発願(ほつがん)したという史実など「どんな時代に、どのような願いを込めて仏像が造られたのか」を知っていると、発願者の気持ちに寄り添って仏さまに手を合わせることができますし、その仏像に対する思い入れが強くなるように思いますね。そのほか、亀井勝一郎の名著「大和古寺風物誌」(1953年初版、新潮文庫)などに表現された美しい文章を参考に、紹介されているお寺や仏像を巡るのも、その情景を心に留め置く手法として素敵だと思います。

**Q 最後に友松さんいち推しの仏さまは?**

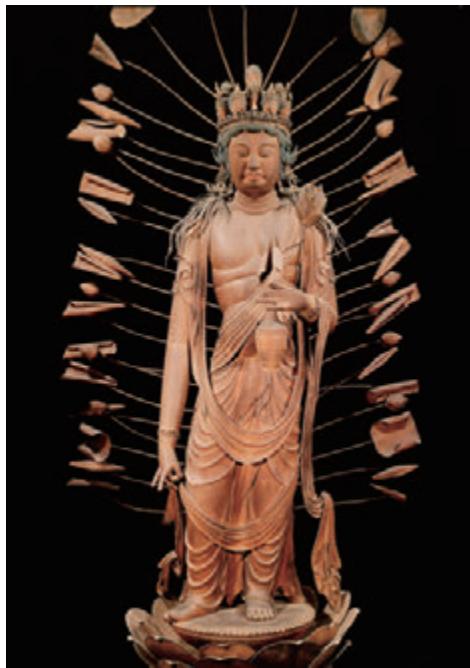
**A**  たくさんありますが、奈良時代に造られた唐招提寺金堂の本尊・盧舎那仏坐像の光背(こうはい)に残っている創建当時の化仏(けぶつ)<sup>※1</sup>を探してみると楽しいですよ。あと平安時代の仏像も魅力的で、衣文(えもん)<sup>※2</sup>の表現やお顔の表情など、個性的な仏像が多いところが面白いです。最近は、2025年に光背の修復が終わり、美しく復元された光背の前に鎮座されている喜光寺の本尊・阿弥陀如来坐像(写真)の満足そうなお顔に癒やされています。

※1=仏が衆生(この世に生きているすべてのもの)を救うために姿を変えて現れること。仏像の頭部や光背に配置される小型の仏像  
※2=仏像の衣類や装束に表れているしわのこと

友松さんと  
千年仏を巡る!  
特別ツアーデtails  
P20へ

**Profile**  
友松 洋之子  
(ともまつ よしこ)  
奈良市在住。NPO法人奈良まほろばソムリエの会所属。第1回Nara観光コンシェルジュアワード最優秀賞受賞。講師やガイドとして奈良の魅力を発信している。

# この秋冬、奈良の千年仏



光明皇后が蓮池を渡る姿を  
した観音さま

じゅういちめん かん のん ほ さづりゅう ぞう  
**十一面観音菩薩立像**

【国宝】奈良時代  
一木造 像高100cm

法華寺の本尊・十一面観音菩薩立像は、光明皇后をモデルに刻んだと伝わっています。蓮池を渡る姿といわれ、今にも踏み出で歩きそうな右足に躍動感が感じられます。目鼻立ちのはっきりした顔や唇の紅の色、天衣をつまむ右手、びんと反らせた右足の親指など、秘仏として長年公開されていなかったため、制作当時の姿を今に伝えています(春と秋の特別開扉で公開)。

特別公開→P17

写真提供:法華寺

**法華寺 [本堂]**

奈良市法華寺町882 ☎ 0742-33-2261

9:00~16:30

豊臣秀吉の妻・淀殿の寄進により1601(慶長6)年に再興された本堂。堂内には奈良時代の維摩居士(ゆいまこじ)坐像(国宝)も安置。



腰を掛けた  
珍しいスタイルの白鳳仏

**薬師如来倚像**

【重文】飛鳥時代

銅造 像高38cm

台座に腰を掛けた姿が特徴的な倚像(いぞう)の形の金銅仏。高さ38cmと小ぶりながらも美しさと存在感を感じられます。左右の足は踏み割り蓮華に乗せており、きりりとした表情や衣の上からもわかる体の輪郭が特徴的。春と秋の特別公開、冬至祭の秘仏御開帳で一般公開されます。

特別公開→P17



写真提供:正暦寺

**正暦寺 [本堂]**

奈良市菩提山町157番地

0742-62-9569

9:00~16:00(秋期特別  
拝観期間中は17:00)

1916(大正5)年に再建された本堂には平安時代の日光・月光菩薩立像も安置。



写真提供:正暦寺

# MAP

## MAP of Buddha statues in Nara



### TOPICS

#### 「奈良国立博物館 仏像館」の仏像コレクション

国内最大規模の仏像専門の展示施設「仏像館」では、常時100体近くの仏像に出会えます。

#### 館蔵品と全国のお寺などから預かっている寄託品



館蔵品のほか、社寺からの寄託品など仏像約100体を常時展示。厚い信頼で預けられた貴重な寺宝を一堂に見ることができる。

#### 破損仏像残欠コレクション



破損した仏像の手先や装身具など、部分のコレクション500点以上を収蔵。どこかのお寺の名品だったと考えられるものも多い。

MAP Cへ→

#### 西福寺

- 阿弥陀如来立像(→P10)
- 釈迦如来坐像(→P10)



写真提供: 東大寺



写真提供: 円成寺  
至 柳生  
369

円成寺  
えんじょうじ  
●十一面觀音立像(旧本尊)

四月堂  
しがつどう  
(※工事のため閉堂中)  
●木造十一面觀音立像

法華堂(三月堂)  
ほっけどう(さんがつどう)  
●不空羂索觀音立像(→P3)  
●乾漆四天王立像・梵天・  
帝釈天像など



至 滝坂の道

春日山原始林を  
抜けた先です。  
P21 マップ参照

新薬師寺  
しんやくしじ  
●薬師如来坐像(→P2)  
●十二神将立像(→P2)

白毫寺  
びゃくごうじ  
●伝・文殊菩薩坐像

●通常公開 ●期間限定公開 または 要予約

- 注:
- 奈良市内的一般拝観できる仏像を掲載していますが、常時公開ではなく公開時期が限定されている場合があります。また、諸事情により拝観できない場合があります。
  - 仏像の所有元を掲載していますが、博物館等に寄託されている場合があります。
  - 11世紀中頃までに制作された仏像を掲載していますが、制作時期は諸説あります。
  - 複数の仏像を所有している場合、一部の仏像のみ記載しています。
  - 仏像の名称は、一部わかりやすい表記に改めています。
  - 掲載内容は2025年8月現在のものです。

学芸員の岩井さんに  
仏像館をご案内いただける  
特別ツアーの詳細は  
P20へ





大和西大寺駅

近鉄奈良駅

奈良市

秋篠寺 あきしのでら  
 ●日光・月光菩薩像  
 ●伎芸天立像 など

# 「ならり」調べ 奈良市内の千年仏

千年の時を超えて、今も奈良市内に数多く残る仏さま。

それぞれに宿る祈りのかたちに思いを馳せながら、千年仏を巡ってみましょう。

※拝観・特別公開については、最新の情報をご確認ください (→P17)

※詳しい地図はP21-22をご覧ください



←MAPAへ



西大寺 さいだいじ  
 [四王堂 しおうどう] [聚宝館 しゅうほうかん]  
 ●邪鬼(四天王像足元の邪鬼)  
 ●塔本四仏坐像 (→P17)  
 ●吉祥天女立像 (→P17)



写真提供:西大寺

法華寺 ほっけい  
 ●十一面觀音菩薩立像 (→P6・P17)  
 ●維摩居士坐像

海龍王寺 かいりゅうおうじ  
 ●毘沙門天立像



写真提供:海龍王寺

平城宮跡歴史公園

喜光寺 きこうじ  
 ●阿弥陀如來坐像  
 (→下記NEWS!  
 参照)



写真提供:喜光寺

尼ヶ辻駅  
 垂仁天皇陵  
 近鉄橿原線



佐保川

大和路線



正暦寺 しょうりゃくじ  
 ●薬師如來倚像 (→P6-17)  
 ●日光菩薩立像  
 ●月光菩薩立像

唐招提寺 とうしょうだいじ

[金堂 こんどう] [御影堂 みえいどう]  
 [新宝蔵 しんほうぞう]

●盧舍那佛坐像 (→P5)  
 ●千手觀音菩薩立像 (→P5)  
 ●鑑真和上坐像 など



藥師寺 やくしじ  
 [金堂 こんどう]  
 [東院堂 とういんどう]  
 ●藥師三尊像 (→P5)  
 ●聖觀世音菩薩立像

休ヶ岡八幡宮 やすみがおかはちまんぐう

●八幡三神像(神功皇后像・僧形八幡神像・仲津姫命像)  
 (※国立博物館に寄託)

大安寺 だいあんじ  
 [讚仰殿 さんぎょうでん]  
 [嘶堂 いななきどう]  
 ●十一面觀音立像 (→P5-17)  
 ●馬頭觀音立像 (→P5-17)  
 ●四天王立像 など

## 奈良の仏像 NEWS!

### 喜光寺の本尊が修復完了

2025年2月、行基(ぎょうき)ゆかりのお寺である喜光寺の本尊・阿弥陀如來坐像【重文】が、約100年ぶりの修理を終え、慈悲深い姿がよみがえりました(写真はP8MAP内)。2019年から行われた修理では、全体の6割ほどを破損していた光背(こうはい)も復元。失われていた光背の一部は、藥師寺の倉庫から奇跡的に発見され今回の修理に使用されています。2025年4月には開眼法要が盛大に行われました。

### 興福寺北円堂の本尊が修理完了

2025年3月、興福寺の弥勒如來坐像【国宝】が、9か月の修理を経て、お寺に戻りました。約40年ぶりとなる修理が行われたのは、奈良国立博物館にある工房。傷みがひどかった仏像の背中の部分の金箔がはがれ落ちるのを防ぐ処置が行われたほか、光背と台座も90年ぶりに修理。北円堂の仏像は、2025年9月から11月にかけて東京国立博物館の特別展で公開されます。

### 「秋夜の奈良旅 2025」開催

奈良市内では、秋の夜に世界遺産5社寺の夜間特別参拝と夕景・夜景観賞が楽しめる催しが行われます。



詳しくは→P9

### 「路地ぶら ならまち・きたまち 2026」開催

奈良市街地をぶらりと巡る冬のキャンペーン「路地ぶら」。期間限定特別御朱印やお寺の案内付き拝観が楽しめます。



詳しくは→P10

# 秋夜の奈良旅

世界遺産5社寺夜間特別参拝と夕景・夜景観賞

期間中の土  
2025年10月25日土～11月29日土

※開催日時は社寺により異なります

奈良市内では、世界遺産5社寺で今年も秋の夜を満喫できる「秋夜の奈良旅2025」を10月25日と11月の毎週土曜に開催。夜な夜なではの厳かな空気を包まれながら、ゆったりと参拝できます。

協力・奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通公社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社



## 春日大社

### 国宝・御本殿夜間特別参拝と 万燈籠特別開催

朱色に輝く御本殿(国宝)夜間特別参拝と御本社回廊内約1,000基の釣燈籠に浄火が灯される万燈籠が行われます。

日程 11月1日土・8日土・15日土・29日土  
時間 17:30～20:00(17:00に一旦閉門。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで  
特別参拝料 700円



## 興福寺

### 東金堂 夜間特別参拝

「秋夜の奈良旅」では初となる東金堂の夜間参拝ができます。室町時代に再建された東金堂(国宝)では、本尊薬師如来坐像(重文)、文殊菩薩坐像(国宝)、十二神将立像(国宝)などが拝観できます。

日程 10月25日～11月22日までの毎週土  
時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:45受付終了)※御朱印授与は21:00まで  
拝観料 大人(大学生含む)500円、学生(中高生)300円、小人(小学生)200円 ※未就学児は無料



## 元興寺

### 国宝・極楽堂(本堂)夜間特別参拝と 法輪館公開

極楽堂(本堂 国宝)の夜間特別参拝と境内のライトアップが行われるほか、法輪館(1階のみ公開)では、五重小塔(国宝)や阿弥陀如来像(重文)、聖徳太子立像(重文)が拝観できます。

日程 10月25日～11月22日までの毎週土  
時間 18:00～20:00(17:00に一旦閉門。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで  
特別参拝料 700円



## 唐招提寺

### 国宝・金堂夜間特別参拝

創建時(奈良時代)の姿を残す金堂(国宝)で、盧舎那仏坐像、薬師如来立像、千手觀音立像(全て国宝)が拝観できます。通常、夜の拝観は年に数回しか行われないため、貴重な機会です。

日程 10月25日土のみ  
時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:30受付終了)※御朱印授与は20:45まで  
拝観料 500円



## 薬師寺

### 白鳳伽藍 秋夜の特別拝観

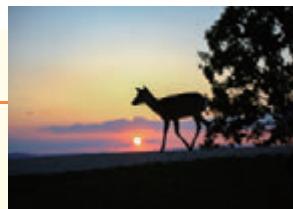
薬師寺の中心のお堂であり、本尊薬師三尊像(国宝)をまつる金堂が特別に拝観できます。東塔(国宝)と西塔も開扉されます。初層の扉が開けられ、外から内部を見ることができます。

日程 10月25日土のみ  
時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:30受付終了)※御朱印授与は20:45まで  
拝観料 1,000円

バスガイドが同乗します! 要予約

## 奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

夕景から夜景へと移ろう時間帯に特別に運行する定期観光バスで、若草山の夜景(新日本三大夜景)が楽しめる山頂へ出かけませんか。帰りは途中下車をして、夜間参拝に向かうのもおすすめです。



【運行日】10月25日、11月1・8・15・22・29日(「秋夜の奈良旅2025」期間中の毎週土曜日)

【運行経路】JR奈良駅(東口4番のりば)16:00発→近鉄奈良駅(奈良ラインハウス前定期観光バスのりば)16:05発→若草山山頂 16:30着…1時間山頂に滞在…17:30発→春日大社本殿 17:58着→近鉄奈良駅 18:05着→JR奈良駅 18:10着 ※復路「春日大社本殿」は降車のみとなります

【往復料金】大人(中学生以上)1,000円、小兒(小学生以下)500円

【予約・お問い合わせ】

奈良交通定期観光バス予約ページ(24時間受付)

奈良交通総合予約センター 0742-22-5110(9:00～18:00年中無休)

※雨天時も運行しますが、夕景が見えない場合があります。

また荒天時は運休する場合があります

※日没時間により夕景、夜景が見られる時間帯が異なります。あらかじめご了承ください

ご予約は  
こちらから♪



※実施時間は社寺により異なります。参拝・拝観前の確認をお願いします

奈良公園エリアの参拝は  
「世界遺産社寺周遊バス」が便利

11/1・8・15・29の4日間は奈良公園エリアを周遊する「世界遺産社寺周遊バス」を運行予定。JR・近鉄奈良駅発着で、夜間参拝へのアクセスに便利です♪ 約20分間隔で運行／運賃大人250円・小兒130円(予定)

この期間限定のツアー企画も! (→P19・20)

※写真は全てイメージです。実際の見え方とは異なる場合があります



写真：奈良市 興善寺 阿弥陀如来立像 撮影：佐々木香輔

# ならまち・きたまち

NEWS  
2

2026年1月5日(月)～2月28日(土)

## 人気の「ならまち」「きたまち」エリアで期間限定御朱印巡りやお寺の案内付き拝観などが楽しめます！

### ①期間限定！特別御朱印がいただけます

ならまち・きたまちにある5つのお寺・神社で、キャンペーン期間限定の特別御朱印が授与されます。

授与期間 1月5日(月)～2月28日(土)

### ②案内付き拝観＆御朱印授与のお寺もたくさん！

通常は一般公開していない寺院などで、期日限定の案内付き拝観や、御朱印が授与されます。

※1月3日(土)・4日(日)、2月1日(日)、3月1日(日)の拝観はありません

※御朱印は書置きでのお渡しを基本としています

※御朱印の授与数に限りのあるお寺もあります。ご了承ください

※御朱印納経料、拝観料については各寺にてご確認ください

#### 参画寺社(予定)

- ・真言律宗元興寺
- ・十輪院 一般若寺
- ・御靈神社 崇道天皇社



御靈神社

1月、2月の  
第2・3・4日曜は、  
きたまちのお寺が  
10:00～  
拝観開始予定

#### <案内付き拝観＆御朱印授与>スケジュール(予定)

■1月10日～31日の期間中の土日(12:30～16:30予定)

ならまち＝阿弥陀寺(悲田院)、華厳宗元興寺、西光院、聖光寺、小塔院、法徳寺、蓮城寺

きたまち＝西福寺、淨國院、淨福寺

■2月7日～28日の期間中の土日(12:30～16:30予定)

ならまち＝興善寺、高林寺、金輪寺、称念寺、誕生寺、徳融寺

きたまち＝空海寺、五劫院、念聲寺

### 冬のグルメ企画 「奈良いちごまみれ！」も開催予定

詳細は後日、奈良市観光協会公式  
ウェブサイトでお知らせします。

特別協力：なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社

NEWS 1・2について詳しくは▶奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/>へ

※情報は2025年8月時点のもので、予告なく変更される場合があります。各寺社の拝観スケジュールなどは奈良市観光協会公式ウェブサイトで公開予定の特設サイトをご確認ください。

お問い合わせ：奈良市観光協会 ☎ 0742-30-0230(平日9:00～17:30)

### 冬の鹿寄せ



ナチュラルホルンの音色に誘われて、春日大社境内  
飛火野に鹿が集まる奈良の朝の風物詩。

日程 1月10日(土)～2月28日(日)の土日祝 ※1月24日(土)・25日(日)を除く

時間 10:00開始 場所 春日大社境内 飛火野



### ならりの感想をお聞かせください

読者アンケート募集中です。

回答者の中から、抽選で50名様に

「Amazonギフトカード」  
500円分をプレゼント！

デザインは  
しかまろくん  
オリジナル！



※イメージ

【アンケートに関するお問い合わせ】

奈良市観光協会

0742-30-0230(平日9:00～17:30)

Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴは

Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

本キャンペーンについてのお問い合わせは

Amazonではなく、奈良市観光協会までお願ひいたします。

受付期間 2025年8月29日(金)～  
2026年3月13日(金)まで



### 奈良の観光情報誌『ならり』デジタル版

#### Back number

ダウンロードはこちらから▶



vol.38

奈良の和菓子



vol.37

紡がれてゆく奈良の近代建築



vol.36

奈良から始まるスパイスとハーブ



vol.35

あらためまして、奈良の世界遺産



vol.34

はじめての大和茶



vol.33

ならまち×奈良のお酒

# NARA EVENT CALENDAR

# 10月

NARA EVENT CALENDAR 2025-2026



MAP P21-22 D2

曲 例祭 10月6日(月) 中秋の名月

● 花扇奉納行列 17:00～ 例祭(花扇奉納神事) 18:00～ 管絃船の儀 19:00～

※10月5日は17:00より采女神社にて宵宮祭が行われる。

◆ 春日大社末社 采女神社、猿沢池 ● 0742-30-0230[采女神社保存会(奈良市観光協会内)]

な ら づ ひ こ じ じ な

奈良豆比古神社

お き な ま い

翁舞

秋祭りの宵宮(よいみや)に町内の翁舞保存会によって奉納される古式ゆかいな厳かな舞。能楽の原点といわれる国の重要無形民俗文化財。口伝による謡と舞を翁の姿で披露する。3人の翁による舞、千歳と三番叟(さんばそう)の問答に特色がある。

MAP P21-22 E4

曲 10月8日(水) ● 20:00～ ● 0742-23-1025

(神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意願います)



提供：奈良豆比古神社

た わ け や ま は ち ま ん ぐ ら と う だ い じ

手向山八幡宮・東大寺

て が い え

転害会

毎年10月5日に行われる例大祭。手向山八幡宮にて神事が行われた後、東大寺転害門(てがいもん)で神輿を迎える神事がある。東大寺八幡殿では、法要後特別開扉あり。(特別開扉→P.17) ※雨天の場合、神幸行列(渡御)及び転害門での神事・舞楽は中止

MAP P21-22 D2-E1-E2

曲 10月5日(日) ● 9:00～

● 0742-23-4404(手向山八幡宮)

0742-22-5511(東大寺)

● https://www.todaiji.or.jp/

やはしらじんじゅ かみふかわちょう

八柱神社(上深川町)

だい もく たて

題目立

2009(平成21)年、ユネスコ無形文化遺産に登録された民俗芸能が、秋祭りで奉納される。独特の節回しが特徴。

MAP P21-22 G5

曲 10月12日(日)

● 0743-82-0201(都祁行政センター)

● 19:00～21:00

とう しょ う だ い じ

唐招提寺

しゃ か ねん ぶつ え

釈迦念仏会

→特集 P.5

鎌倉時代に貞慶(解脱上人)が始めた800年続く伝統行事。早朝・昼・夜と1日に3度の法事が礼堂【重文】で営まれる。(礼堂特別公開→P.17)

MAP P21-22 A3

曲 10月21日(火)～23日(木)

● 21日14:00～19:00～

22日4:00～14:00～19:00～

23日4:00～7:00～

● 0742-33-7900

● https://toshodaiji.jp/

う ね め ま つ り

采女祭

『大和物語』に登場する悲運の采女の靈を慰めるためまつった采女神社の例祭。花扇奉納行列では、秋の草花で美しく飾られた花扇(はなおうぎ)や十二単姿の花扇使をはじめ、天平衣装をまとった人々らがJR奈良駅から市内を練り歩く。采女神社での神事の後、雅楽の調べにのせて、2隻の管絃船が猿沢池を巡る。

さい だ い じ

西大寺

こう み ょ う し ん ご ん ど し ゃ か じ だ い ほ う え  
光明真言土砂加持大法会  
(光明真言会)

1264(文永元)年から続く西大寺一門(真言律宗)最大の法要。毎年10月3日～5日の3日間、本尊・釈迦如来立像【重文】の前に置かれた土砂を光明真言を唱えて加持し、昼夜続けて法要を営む。

MAP P21-22 A1

曲 10月3日(金)～5日(日)

● 10月3日14:00～5日12:00

● 0742-45-4700 ● https://saidaiji.or.jp/

こう ぶ く じ

興福寺

とう え い の う

塔影能

→特集 P.4

中金堂に能狂言を奉納する行事。秋の夜に莊厳な霧囲気の中で、中金堂に向けて演じられる。(要予約・有料)

MAP P21-22 D2

曲 10月4日(土)

● 0742-22-7755

● https://www.kohfukuji.com/

か す が が い し ゃ

春日大社

ち ょ う よ う の せ つ く さ い け ん こ う の ぎ

重陽節供祭・献香之儀

菊の節供ともいわれ、1101(康和3)年に始まると伝わる。国の安泰と万物の幸福を祈る。

MAP P21-22 E2

曲 10月9日(木)

● 10:00～

● 0742-22-7788

● https://www.kasugataisha.or.jp/

とう だ い じ

東大寺

だ い ぶ つ

あ き

ま つ

大仏さま秋の祭り

→特集 P.3

743(天平15)年10月15日に聖武天皇の「大仏造立の詔(みことのり)」が発せられた日を記念した法要。大仏讃歌が奉納され、表千家による献茶式も行われる。

MAP P21-22 E1-E2

曲 10月15日(水) ● 10:00～

● 0742-22-5511

● https://www.todaiji.or.jp/



見頃:10月上旬～11月中旬

MAP P21-22 D1

こ す も す

秋 桜

△△

般若寺

は ん に や ジ



見頃:10月中旬～11月上旬

MAP P21-22 E4

こ ば ら

薔薇

△△

靈山寺

り ょ う セ ん ジ

見頃:10月中旬～11月上旬

MAP P21-22 E4

※掲載内容は2025年8月現在のものです

# 11月

## 秋夜の奈良旅 2025

奈良市内では、「秋夜の奈良旅2025」を10月25日と11月の毎週土曜に開催。世界遺産5社寺で夜間参拝を行うことができ、期間中は奈良若草山トワイライト・夜景観賞バスや、期間限定の関連ツアーも実施される。

[夜間参拝] 春日大社、興福寺、元興寺、唐招提寺、薬師寺

MAP P21-22 A3-D2-E2

→ 詳しくはP.9へ

曲 10月25日(土)、11月1日(土)～29日(土)  
の毎週土曜

※実施内容・日時は社寺により異なる

⌚ 0742-30-0230(奈良市観光協会)

HP <https://narashikanko.or.jp/>



提供: 大安寺

### 大安寺 開山忌(道慈律師忌)

→ 特集 P.5

奈良時代の初めに、壮大な大安寺伽藍を整えた道慈律師の遺徳を偲び、律師が始めた大般若転読法要が営まれる。迫力ある賑やかな法要。

MAP P21-22 C3

曲 11月2日(日)

⌚ 14:00～

⌚ 0742-61-6312

HP <https://www.daianji.or.jp/>



提供: 春日大社

### 春日大社 明治祭・文化の日萬葉雅楽会

明治天皇の遺徳を称える祭典後、林檎の庭で舞楽が奉納され、萬葉植物園の浮舞台で萬葉雅楽会が催される。

MAP P21-22 E2

曲 11月3日(月・祝)

⌚ 明治祭 10:00～

⌚ 文化の日萬葉雅楽会 13:00～

⌚ 0742-22-7788

HP <https://www.kasugataisha.or.jp/>



提供: 平城京天平行列実行委員会

### 平城京天平行列・東大寺参詣

奈良時代に東大寺建立の詔(みことのり)を発せられた聖武天皇と光明皇后の御遺徳を偲ぶため、華やかな天平衣装の行列が東大寺大仏殿に参詣する。聖武天皇・光明皇后とともに貴族たち、雅楽隊、兵衛隊が練り歩く。

MAP P21-22 C2-D2-E1-E2

曲 11月3日(月・祝)

⌚ 天平行列 13:00頃～16:00頃

⌚ 0742-25-0707(平城京天平行列実行委員会)

HP <https://tenpyosai.jp/>

### 奈良町見知ル 鹿の角きり

雄鹿の角による事故防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る。詳細はウェブサイトで確認を。※小雨決行、荒天時中止

MAP P21-22 E2

曲 11月8日(土)・9日(日)

⌚ 11:45～15:00(開場11:15 最終入場14:30)

⌚ チケット販売10:45～14:30

⌚ 鹿苑角きり場(春日大社境内)

⌚ 0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

HP <https://naradeer.com/>

### 興福寺 慈恩会

玄奘三蔵の弟子で法相宗の宗祖・唐の慈恩大師の忌日に慈恩大師の軸を掲げて大師の遺徳をたたえる法要。薬師寺と興福寺で交互に行われ、2025年は興福寺で厳修される。

MAP P21-22 D2

曲 11月13日(木)

⌚ 19:00～

⌚ 0742-22-7755

HP <https://www.kohfukuji.com/>

## 紅葉 こうよう



提供: 柳生観光協会

### 芳徳寺 ほうとくじ

見頃: 11月中旬～12月上旬

MAP P21-22 F4



提供: 正暦寺

### 正暦寺 しょうりゃくじ

見頃: 11月中旬～12月上旬

MAP P21-22 F5



### 円成寺 えんじょうじ

見頃: 10月中旬～11月中旬

MAP P21-22 F4



提供: 不退寺

### 不退寺 ふたいじ

見頃: 11月下旬

MAP P21-22 C1



### 名勝依水園 めいしょういすいえん

見頃: 11月中旬～下旬

MAP P21-22 E2



### 奈良公園 ならこうえん

見頃: 10月下旬～12月初旬

MAP P21-22 D2-E2

# 12月



## 第890回 春日若宮おん祭

お渡り式(一之鳥居付近)

春日大社の摂社・若宮に、1136(保延2)年、関白・藤原忠通が五穀豊穣、万民和楽を祈願したのが始まり。900年近くの伝統があり国的重要無形民俗文化財に指定されている。

■12月17日(水) 主な内容

0:00より若宮様を御旅所(おたびしょ)の御仮殿へ遷す「遷幸(せんこう)の儀」が始まる。12:00から平安~江戸時代の装束をまとった時代行列「お渡り式」。続けて御旅所で社伝神楽や様々な神事芸能が奉納される。23:00頃から御旅所より若宮本殿に帰る「還幸(かんこう)の儀」でおん祭を締めくくる。

→ 奈良満喫体験 P.20

※桟敷席によって、席数や代金が異なるため、詳細は奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/> で確認を

### とうだいじ にがつどう 東大寺二月堂 仏名会

過去・現在・未来の三世諸仏の仏名を唱えて礼拝し、これまでの罪を清めて幸福を願う法会。

MAP P21-22 E1  
曲 12月14日(日)  
⌚ 8:30~12:00頃  
⌚ 0742-22-5511  
HP <https://www.todaiji.or.jp/>



### 除夜の鐘 曲 12月31日(水)

東大寺・興福寺・唐招提寺・薬師寺等の市内各寺院にて行われる。

※詳細は各寺院公式ウェブサイト等にてご確認ください



過去の様子 提供: 奈良マラソン実行委員会

## 奈良マラソン 2025

奈良市・天理市で開催される大規模な市民マラソン大会。奈良の食・特産品の販売ブースやステージイベントなども楽しめる。

MAP P21-22 D1  
曲 12月13日(土)  
⌚ 14:00~ミニ奈良マラソン(2km×2周)  
曲 12月14日(日)  
⌚ 9:00~マラソン(42.195km)  
ペアリーマラソン(42.2km)  
⌚ 9:30~世界遺産10K(10km)  
⌚ ロート奈良鴻ノ池パーク(奈良市鴻ノ池運動公園)  
⌚ 0742-81-8752(奈良マラソン実行委員会事務局)  
HP <https://www.nara-marathon.jp/>

### りょうせんじ 靈山寺 おさめやく しほうえ 納薬師法会

毎月8日、薬師如来【重文】に国家安泰・万民豊楽・世界平和、参拝者の身体健康を祈願。12月は1年の感謝をし、新年の多幸を祈る。

MAP P21-22 E4  
曲 12月8日(月) ⌚ 13:00~  
⌚ 0742-45-0081  
HP <https://www.ryosenji.jp/>

### しょうりやくじ 正暦寺 とうじ さい ちゅうぶ ふう きとう 冬至祭(中風封じ祈祷) → 特集 P.6

不動明王前に供えられたかぼちゃに多数の塗り箸をさして、祈祷が行われる。「かぼちゃ尽くし」の精進弁当(要予約)もあり。

MAP P21-22 F5  
曲 12月22日(月) ⌚ 10:00~14:00  
⌚ 0742-62-9569  
HP <https://shoryakuji.jp/>



見頃: 11月中旬~1月下旬 MAP P21-22 F5

### なんてん 南天 しょうりやくじ 正暦寺

# 1月

## とうしうだいじ 唐招提寺 修正会

天下泰平、五穀豊穫を祈願する法要。3日夜は独特の節回しで高らかに全国の餅の名を讃嘆（さんたん）する餅談義も行われる。

MAP P21-22 A3  
曲1月1日(木・祝) ㈯ 0:00~2:00  
曲1月3日(土) ㈯ 18:00~20:00  
⌚ 0742-33-7900  
🌐 https://toshodaiji.jp/

## やくしじ 薬師寺 修正会

吉祥天を本尊に罪を反省し、吉祥招福・天下泰平などを祈願する奈良時代から続く法要。

MAP P21-22 A3  
曲1月1日(木・祝)~3日(土)  
⌚ 日中法要13:00  
⌚ 0742-33-6001  
🌐 https://yakushiji.or.jp/

## はつもうで 初詣 曲1月1日(木・祝)

かすが たいしゃ  
春日大社  
MAP P21-22 E2  
⌚ 0:00~20:00 ☎ 0742-22-7788  
🌐 https://www.kasugataisha.or.jp/

がんごうじ しゅしょうえ  
元興寺 修正会  
MAP P21-22 D2  
⌚ 9:00~17:00 ☎ 0742-23-1377  
🌐 https://gangoji-tera.or.jp/  
ごふじ きゅうしゅうてんい ぞう こ かいちょう  
興福寺 吉祥天倚像御開帳  
MAP P21-22 D2

曲1月1日(木・祝)~7日(水)  
⌚ 9:00~17:00 ☎ 0742-22-7755  
🌐 https://www.kohfukuji.com/  
だいあんじ じょ や たけ あ  
大安寺 除夜の竹明かり  
MAP P21-22 C3  
⌚ 0:00~2:00 ☎ 0742-61-6312  
🌐 https://www.daijiji.or.jp/

とうだいじ だいぶつでん はつもうで むりょうさんばい  
東大寺大仏殿 初詣無料参拝  
MAP P21-22 E1-E2  
⌚ 0:00~8:00 ☎ 0742-22-5511  
🌐 https://www.todaiji.or.jp/

## ごりょうじんじゃ 御靈神社 歳旦祭

皇室ならびに国民の平安を祈る新年最初の神事。

MAP P21-22 D3  
曲1月1日(木・祝) ㈯ 7:00~ ☎ 0742-23-5609  
🌐 https://haramachigoryojinja.amebaownd.com/

## しんやくし 新薬師寺 初薬師(修正会)

→特集 P.2  
新薬師寺はつ やくし しゅしょうえ  
初薬師(修正会)  
MAP P21-22 E3  
曲1月8日(木) ⌚ 15:00~ ☎ 0742-22-3736  
🌐 http://www.shinyakushiji.or.jp/



提供:若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)

MAP P21-22 E2  
曲1月24日(土)  
⌚ 若草山一帯  
⌚ 0742-27-8677[若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]  
🌐 https://www3.pref.nara.jp/yamayaki/

## さいだいじ 西大寺 しんしゅんはつがま おおちゃ もり しき 新春初釜大茶盛式

大茶碗で抹茶をまわし飲みする伝統行事。觀尊(えいそん)上人が八幡神社に献茶した余茶(よふく)を民衆に振る舞ったことに由来する。朝に八幡献茶式も行われる。志納料1人2,000円(当日券もあるが、事前予約がおすすめ)。

MAP P21-22 A1  
曲1月16日(金) ⌚ 10:00~15:00  
⌚ 0742-45-4700 🌐 https://saidaiji.or.jp/

## ひやくごうじ 白毫寺 えんま ほうよう 閻魔まいり法要

閻魔大王の縁日に、閻魔王坐像【重文】に無病息災を祈願する法要が行われ、十王図が公開される。

MAP P21-22 E3  
曲1月16日(金)  
⌚ 10:00~  
⌚ 0742-26-3392

## だいあんじ 大安寺 こうにんえ がんふう ささ さけまつ 光仁会(癌封じ笹酒祭り)

光仁天皇の御忌法要。健康長寿を祈り、天皇ゆかりの「笹酒」が振る舞われる。

MAP P21-22 C3  
曲1月23日(金)  
⌚ 8:00~16:00  
⌚ 0742-61-6312  
🌐 https://www.daijiji.or.jp/

## じゅうりんいん 十輪院 しんしゅんはつ ご ま だい き とう 新春初護摩大祈禱

平安時代の僧・円珍(えんちん)が作ったと伝えられる一願不動尊に1つの願い事の成就を一心に祈る行事。

MAP P21-22 D3  
曲1月28日(水)  
⌚ 11:00~16:00  
⌚ 0742-26-6635  
🌐 https://jurin-in.com/

# 2月



1922(大正11)年、奈良公園と共に国の名勝に初めて指定され、2022年に100周年を迎えた月ヶ瀬梅渓。約1万本の梅が咲き誇る中、月ヶ瀬に関する展示や様々な催しが行われる。



## かすがたいしゃ 春日大社 せつ ぶん まん とう ろう 節分万燈籠

昔から身分を問わず奉納されてきた約3,000基もの燈籠に灯りを点し、諸願成就を願う。17:30から舞楽が奉納され、18:00から特別参拝が開始される。

MAP [P21-22 E2]  
曲2月3日(火)  
⌚ 18:00~20:30頃  
⌚ 0742-22-7788  
🌐 https://www.kasugataisha.or.jp/



## かい ろう る り え しあわせ回廊 なら瑠璃絵

幻想的な瑠璃色の光の道で春日大社、興福寺、東大寺をつなぐ、イルミネーションの祭典。期間中は社寺の夜間特別拝観があるほか、奈良公園の各地で、光のオブジェを用いた演出などがある。詳細は公式ウェブサイトで確認を。

MAP [P21-22 D2-E1-E2]  
曲2月8日(日)~14日(土)  
⌚ 18:00~21:00  
🌐 https://rurie.jp/

## じ げん じ 慈眼寺 はつ うま き がん ほう よう 初午やくよけ祈願法要

やくよけ観音として知られる秘仏・聖觀世音菩薩を特別開扉(→P.17)して、やくよけ祈願法要が行われ、参拝者は祈祷を受けることができる。

MAP [P21-22 D2]  
曲2月1日(日)  
⌚ 8:00~19:00  
⌚ 0742-26-2936  
🌐 https://www.nara-jigenji.com/

## た むけやまちまんぐう 手向山八幡宮 お た う え さ い 御田植祭

奈良市無形民俗文化財指定の、古い能楽形式を伝える「おんだ祭」。五穀豊穫を祈願する行事。

MAP [P21-22 E2]  
曲2月3日(火)  
⌚ 11:00~  
⌚ 0742-23-4404

## だいじゅう に かい じゅ こう ちゃ かい 第十二回珠光茶会

世界遺産を含む社寺や、歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室で表千家など茶道七流派によるお茶席などが楽しめる行事。有料。

MAP [P21-22 A1-A3-B1-C3-D2-E1-E2]  
曲2月上旬~中旬(予定)  
⌚ 開催場所/春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺 他  
⌚ 0742-30-0230(奈良市観光協会)  
⌚ 0742-34-4739(奈良市観光戦略課)  
🌐 https://jukotea.jp/(11月中旬公開予定)

## すがわらてんまんぐう 菅原天満宮 ぼん ぱい てん 盆梅展

日本最古の天満宮で行われる約130品種約300鉢の盆梅展。学問の神様で知られる祭神・菅原道真公が梅を愛したことについて開催される。観梅料500円。

MAP [P21-22 A2]  
曲2月1日(日)~3月1日(日)  
⌚ 9:00~16:00  
⌚ 0742-45-3576  
🌐 http://www.sugawaratatemangu.com/

## せつ ぶん ぎょう じ 節分行事

おびとけでら せつぶんほしまつり  
帶解寺 節分星祭

MAP [P21-22 E5]  
本堂に星曼荼羅(ほしまんだら)を掲げて祈禱。参拝者には福豆が授与される。  
曲2月3日(火)  
⌚ 18:00~21:00 ☎ 0742-61-3861  
🌐 https://obitokedera.or.jp/

## がん ごう じ せつぶん え 元興寺 節分会

MAP [P21-22 D2]  
法要や火渡り修行の後、「福は内、鬼は内」の掛け声で豆まきが行われる。  
曲2月3日(火)  
⌚ 法要12:00~/柴燈(さいとう)大護摩供、火渡り修行(一般参加可)13:00~/豆まき15:00~/  
⌚ 0742-23-1377  
🌐 https://gangoji-tera.or.jp/

## こう ふ じ つい な え 興福寺 追儺会

MAP [P21-22 D2]  
五重塔保存修理工事のため、内容未定。  
曲2月3日(火)  
⌚ 法要18:30~/  
⌚ 0742-22-7755  
🌐 https://www.kohfukuji.com/

## さい だい じ あい ぜん ど う せつ ぶん ほ しま つり き がん え 西大寺(愛染堂) 節分星祭祈願会

MAP [P21-22 A1]  
星供法事が行われた後、「福寿豆袋」を授与(予定)。  
曲2月3日(火) ⌚ 星供14:00~/  
⌚ 0742-45-4700 🌐 https://saidaiji.or.jp/

## だい あん じ せつ ぶん え か い ん ほ しま つ 大安寺 節分会 開運星祭り

MAP [P21-22 C3]  
開運厄除護摩祈禱、福豆まきが行われる。  
曲2月3日(火)  
⌚ 開運厄除護摩祈禱14:00~/  
⌚ 福豆まき15:00~/ ☎ 0742-61-6312  
🌐 https://www.daianji.or.jp/

## とう だい じ に が つ ど う せつ ぶん 東大寺二月堂 節分

MAP [P21-22 E1]  
本堂内での法要の後、二月堂の舞台で儀式をし、広場の特設舞台で豆まきが行われる。  
曲2月3日(火)  
⌚ 古札揆遣(はっけん)10:00~/  
⌚ 豆まき 法要14:00~/星供養18:00~/  
⌚ 0742-22-5511  
🌐 https://www.todaiji.or.jp/

## ひ とうせん じ せつ ぶん ほ しま つり ほ う え 靈山寺 節分星祭法会

MAP [P21-22 E4]  
法要の後に福豆が授与される。  
曲2月3日(火)  
⌚ 法要14:00~/ ☎ 0742-45-0081  
🌐 https://www.ryosenji.jp/



## 3月

ほつけじ  
法華寺  
こだいにんぎょうてん  
古代ひな人形展

→特集 P.6

尼門跡である法華寺には、入寺する皇族・貴族の娘らに贈られたひな人形などが数多く伝わり、江戸時代から現代まで約100体の人が毎年特別公開される。

MAP P21-22 B1

曲3月1日(日)~14日(土)

①0742-33-2261

②https://hokkejimonzeki.or.jp/

きづじ  
喜光寺ぎょうきえたいさい  
行基會大祭

→特集 P.8

行基會法要、住職による法話、柴燈大護摩等が行われる。火渡り式では、参列者もはだしで燐火(おきび)の上を歩くことができる。

MAP P21-22 A2

曲3月2日(月) ①10:00~

①0742-45-4630

②https://kikouji.com/

かすがたいしゃ  
春日大社かすがさいさるまつり  
春日祭(申祭)

宮中より天皇陛下の名代である勅使のご参向を仰ぎ、国家の安泰と国民の繁栄を祈る、日本三大勅祭の1つ。拝観は二之鳥居前の参道での神事のみ可。

MAP P21-22 E2

曲3月13日(金) ①9:00~

①0742-22-7788

②https://www.kasugataisha.or.jp/

すがわらでんまんぐう  
菅原天満宮ならふで  
奈良筆まつり

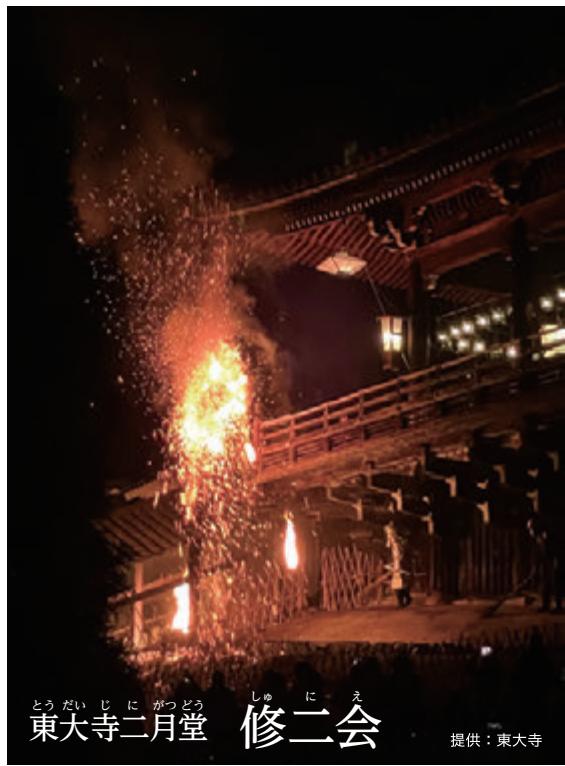
古い筆を供養し、書の上達を願う祭り。使用済みの筆を新しいものと交換してもらえるほか、筆・墨の製造実演や体験などもある。筆供養の神事は13:30から。

MAP P21-22 A2

曲3月20日(金・祝) ①10:00~15:00頃まで

①0742-45-3576

②http://www.sugawaratenmangu.com/



MAP P21-22 E1

曲3月1日(日)~14日(土)

①東大寺二月堂 ①0742-22-5511

②https://www.todaiji.or.jp/

(最新情報は公式ウェブサイトでご確認を)

1270年以上絶えることなく続く行事で、2026(令和8)年で1275回目。二月堂の本尊・十一面觀世音菩薩に罪を懺悔し、國家安泰と万民豊楽等を祈る。行を勤める練行衆(れんぎょうしゅう)の道明かりである「お松明」が、欄干から火の粉を散らしつつ堂前の舞台を進む姿は圧巻。連日10本の松明が上がるが、12日には11本のひと際大きな「籠松明(かごたいまつ)」が上がる。その後、深夜に堂下の若狭井で香水を汲むことから、「お水取り」とも呼ばれる。

お松明	3月1日(日)~11日(水)	19:00 [10本]
	3月12日(木)	19:30 [11本]
	3月13日(金)	19:00 [10本]
	3月14日(土)	18:30 [10本]
走りの行法	3月5日(木)	24:30
	3月6日(金)	23:30
	3月7日(土)	23:30
	3月12日(木)	24:30
お水取り	3月13日(金)	23:00
	3月14日(土)	22:00
	3月12日(木)	25:30
	3月13日(金)	25:00
だったん達陀	3月14日(土)	23:30

※走りの行法、お水取り、達陀の時間は自安  
※期間中のお松明時は混雑状況により入场規制あり



奈良時代から伝わる、国家の繁栄と五穀豊穣や万民豊楽などを祈る薬師寺最大の法要。本尊・薬師如来【国宝】の前で7日間、1日6回の薬師悔過法事が練行衆と呼ばれる僧侶によって営まれる。10種類の造花が薬師如来の前に供えられることから、花会式と呼ばれる。31日の夜には20:30頃より鬼追い式が行われる。

MAP P21-22 A3

曲3月25日(水)~31日(火)

①0742-33-6001

②https://yakushiji.or.jp/

こころに響く  
おもてなしを…

古都奈良の宿  
飛鳥荘

奈良市高畠町1113の3  
(近鉄奈良駅より徒歩約3分)  
TEL 0742-26-2538  
http://www.asakosu.com/

春日ホテル

TEL 0742-22-4031  
http://www.kasuga-hotel.co.jp

心のふるさと古都の宿  
むさし野

KOTONOYADO MUSASHINO

文豪も愛した  
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90  
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929  
http://www.nara-musashino.com/

JW MARRIOTT  
NARA

悠久の歴史の古都を一望する新たなランドマーク  
ピアッタホテル奈良

TEL 0742-30-2200

PIAZZA  
HOTEL

TEL 0742-22-4031  
http://piazzahotel.co.jp

◆JR奈良駅  
西口直結。  
◆近鉄奈良駅より  
徒歩12分。

もっともっと奈良が好き。  
20th ANNIVERSARY

ホテル日航奈良

TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

■交通のご案内  
近鉄奈良駅下車、タクシー6分  
JR奈良駅下車、タクシー10分  
バスの場合は、  
■駐車場/乗用車6台

# 秘宝・秘仏 公開スケジュール 2025/10 - 2026/3

寺院名 (MAP P21-22/TEL)	主な特別公開内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
岩船寺 (F4/0774-76-3390)	秘宝秘仏特別公開 (如意輪観音菩薩・弁財天・羅刹天等)  三重塔【重文】初層特別開扉			10月1日(水)～11月30日(日)			
	秘仏特別公開(如意輪観音菩薩・弁財天・羅刹天)			10月・11月の毎週土日祝の好天日			
淨瑠璃寺 (F4/0774-76-2390)	吉祥天女立像【重文】厨子特別開扉  三重塔【国宝】初層開扉、薬師如来坐像【重文】 (好天日のみ)	10月1日(水)～11月30日(日)	10月25日(土)～11月3日(月・祝)	1月1日(木・祝)～15日(木)	1月1日(木・祝)～3日(土)・8日(木)～10日(土)(通年毎月8日)	3月21日(土)～5月20日(水)	
大安寺 (C3/0742-61-6312)	本尊・十一面観音立像【重文】特別開扉  馬頭観音立像【重文】特別開扉	10月1日(水)～11月30日(日)		10月1日(水)～11月30日(日)		3月1日(日)～31日(火)	
不退寺 (C1/080-8943-1201)	寺宝特別公開(在原業平朝臣画像、 秘仏・弁財天坐像など ※弁財天坐像は今秋のみ公開)	10月1日(水)～11月30日(日)			3月1日(日)～5月31日(日)		
東大寺 (E1-E2/0742-22-5511)	僧形八幡神坐像【国宝】、五劫思惟阿弥陀如来坐像 【重文】、公慶上人坐像【重文】特別開扉  執金剛神立像【国宝】(法華堂)特別開扉	10月5日(日)			12月16日(火)		
	良弁僧正坐像【国宝】(開山堂)特別開扉				12月16日(火)		
	重源上人坐像【国宝】、阿弥陀如来立像【重文】、 愛染明王坐像【重文】特別開扉				12月16日(火)		
興福寺 (D2/0742-22-7755)	南円堂【重文】特別開扉		10月17日(金)				
不空院 (E3/0742-26-2910)	本尊・不空羈索観音菩薩坐像【重文】(本堂)、 秘仏・宇賀弁財天女坐像(鎮守堂)特別公開	10月17日(金)	10月25日(土)～11月10日(月)	※仏画・釈迦八相図 奉納絵のプレ展示も開催			
福智院 (D3/0742-22-1358)	宝冠十一面観音菩薩立像特別公開	10月17日(金)～23日(木)・11月1日(土)～7日(金)			3月17日(火)～23日(月)		
唐招提寺 (A3/0742-33-7900)	礼堂【重文】特別公開(金龜舍利塔【国宝】、 釈迦如来立像【重文】等)	10月21日(火)～23日(木)					
靈山寺 (E4/0742-45-0081)	本尊・薬師三尊像【重文】ご開帳、 秋薔薇と秘仏宝物展		10月23日(木)～11月9日(日)				
	三重塔【重文】初層特別開扉(極彩色壁画公開)		11月3日(月・祝)				
海龍王寺 (B1/0742-33-5765)	十一面観音菩薩立像【重文】、寺宝展		10月25日(土)～11月10日(月)		3月23日(月)～4月7日(火)		
西大寺 (A1/0742-45-4700)	聚宝館特別公開		10月25日(土)～11月15日(土)	1月15日(木)～2月4日(水)			
	秘仏・愛染明王坐像【重文】特別開扉		10月25日(土)～11月15日(土)	1月15日(木)～2月4日(水)			
法華寺 (B1/0742-33-2261)	本尊・十一面観音菩薩立像【国宝】特別開扉  慈光殿特別公開 (絹本着色阿弥陀三尊及び童子像【国宝】等)	10月25日(土)～11月10日(月)			3月20日(金・祝)～4月7日(火)		
元興寺 (D2/0742-23-1377)	板絵智光曼荼羅【重文】特別開扉  秋季特別展『民俗文化財を後世に 一被災資料と「紙の仏」一』	10月25日(土)～11月16日(日)					
	薬師寺三大壁画特別公開 (玄奘三蔵院伽藍・食堂・慈恩殿)	10月25日(土)～11月9日(日)					
	吉祥天女画像特別公開(国宝・平成本吉祥天)		1月1日(木・祝)～3日(土)【国宝】	1月4日(日)～15日(木)【平成本吉祥天】			
正暦寺 (F5/0742-62-9569)	秘仏・薬師如来倚像【重文】、仏画公開		11月3日(月・祝)～12月7日(日)				
帶解寺 (E5/0742-61-3861)	秘仏・秘宝特別開帳 (春日赤童子画像、虚空蔵菩薩坐像など)	11月8日(土)～15日(土)		3月3日(火)～12日(木)			
喜光寺 (A2/0742-45-4630)	弁天堂御神影 秘仏・宇賀神像特別開扉			1月1日(木・祝)～15日(木)			
慈眼寺 (D2/0742-26-2936)	聖観世音菩薩特別開扉			2月1日(日)		3月9日(月)	
伝香寺 (D2/0742-22-1120)	本尊・釈迦如来坐像、南無仏太子像、 地蔵菩薩立像納入品特別公開					3月12日(木)	
東鳴川観音講(応現寺) (F4/0742-34-5369) (奈良市教育委員会文化財課)	東鳴川町「木造不空羈索観音坐像【重文】」の公開		毎月第1日曜日				

一般人からは想像し難い僧侶の方々の生活。今回は興福寺のお坊さまに、ある一日の過ごし方をお聞きしました。

710(和銅3)年の平城遷都に伴って、興福寺は藤原氏の氏寺としてだけなく官寺になりました。奈良時代には四大寺、平安時代には七大寺に数えられたお寺で、様々な時代の仏像が残っていることは当寺の特徴の1つだと思います(→P4)。また、奈良のランドマークとして親しまれている国宝・五重塔は、現在およそ120年ぶりの大修理を行っていますが、2034(令和16)年頃に修理が完了する予定なので楽しみにお待ちください。一方、私のこれまでのお話をさせていただきますと、私は一般的な家庭で育ったのですが、10代の頃、生き方に悩んでいた時に宗教・哲学の道に興味を持ち、大学で仏教を学びました。当時お世話をなった教授のご紹介で興福寺とご縁ができ、

今に至ります。興福寺は法相宗の寺院であり、根本教義に「唯識」の思想があります。「あらゆる存在は、自分の識(心)を現したものにすぎない」という考え方です。「自分の芯がない」と悩んでいた私は、法相宗の教えに感銘を受けました。2023年11月には生涯に一度だけ受けられる口頭試験「豎義」を満行(合格)。人のお役に立てるよう、日々修行に励んでおります。

※豎義=法相宗の宗祖・慈恩大師の命日(11月13日)に行われる法要「慈恩会(じおんね)」に合わせて行われる口頭試験。入山10年以上の法相宗の僧侶が、生涯に一度だけ受けることが許される。豎義の前には21日間の「前加行(ぜんけぎょう)」という修行があり、春日大社から授かった火をあかりに、半畳ほどの結界に籠もり、口頭試験の問答を暗記する

関連行事→P12

### » 文化講座で仏教文化を発信 «



興福寺の僧侶が講師を務める文化講座を、奈良(毎月第2土曜)や東京で開催。テーマは講師が決めるため、休日はその研究や資料作りを行うことが多い

### » 様々な修行と寺務 «



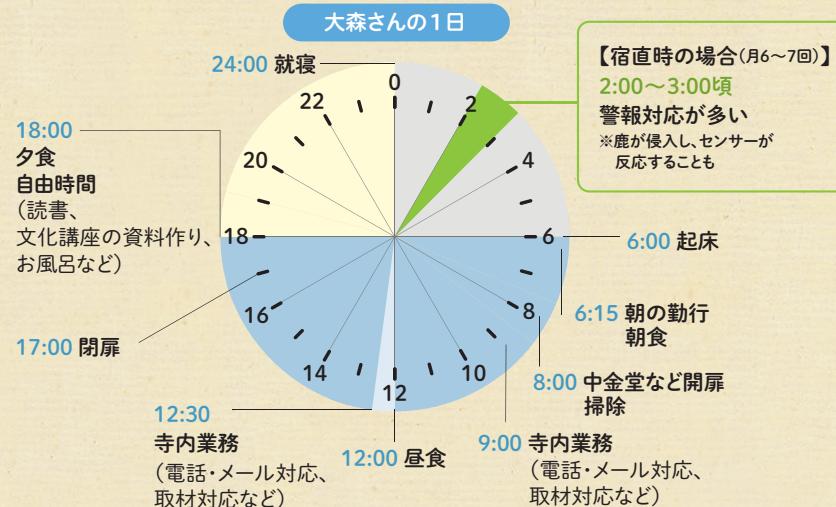
不動明王像や弘法大師像がまつられた不動堂で、毎月3回行われる護摩祈禱。他にも朝の勤行や法要、掃除、行事の準備、メディア対応など多忙な毎日を過ごす

### » プライベートの時間は… «



奈良市内を散歩しながら気分転換。映画鑑賞を楽しむことも。写真は、奈良の若い僧侶の集まりで訪れた研修旅行(青森)のワンシーン

※写真は大森さんより提供



#### 興福寺

◆奈良市登大路町48  
●9:00~17:00(受付16:45まで)  
●[中金堂][東金堂]0742-22-7781  
[国宝館]0742-22-5370  
アクセス:近鉄奈良駅より徒歩約5分、JR奈良駅から奈良交通バス「県庁前」下車すぐ



MAP [P21-22 D2]  
関連特集→P4

#### Profile

1987年千葉県生まれ。一般家庭に育ち、大正大学を卒業後、2013年に興福寺で得度。寺務に加え、メディア対応などを担当。人生訓は「心の外に別の法(真理や現象)は無い」という教え「心外無別法(しんげむべっぽう)」。



伝統的工芸品【奈良筆】書道用品 筆ペン 化粧筆

筆あかしや

創業300年の技と心で  
暮らしを彩る筆づくり

伝統工芸士による実演  
筆づくり体験

化粧筆も多数扱っております

奈良市南新町 78-1 TEL.0742-33-6181  
www.akashiya-fude.co.jp

砂糖傳 増尾商店

安政元年創業  
ならまちの砂糖商

▼通販

▼地図

トヨタレンタリース奈良

本社・JR奈良駅前店  
TEL 0742-22-0100  
奈良市杉ヶ町31番地  
8:00~20:00

近鉄奈良駅前店  
TEL 0742-26-2229  
奈良市西御門町11番地4  
8:00~20:00

料亭 百樂荘

訪れる度に色を変える  
料亭百樂荘で  
贅沢なひとときを

TEL.0742-45-0281  
2日前までの要予約

ポイントがたまる!  
SHIKA no ASHIATO  
奈良で遊ぶ・学ぶ・楽しむ体験

奈良市公式アプリ  
Download on the App Store  
GET IT ON Google Play

ポイントが使える!  
ダウロードFREE

プランナンバー A0166

## 瓦博士、清水昭博先生とどっぷり瓦に浸ろう！ 古代瓦拓本体験と大和郡山「瓦」巡り

2月21日（土）

行程 9:00 近鉄奈良駅集合・受付＝  
帝塚山大学附属博物館（講座・  
展示見学・拓本体験）＝郡山城  
跡…洞泉寺…柳町周辺…近鉄  
郡山駅 16:15頃 現地解散  
※約4キロ歩きます

旅行代金 8,500円（バス代、ガイド料、  
体験料、拝観料含む）  
※旅行代金に昼食は含まれており  
ません。持参もしくは帝塚山大学  
の学食をご利用ください

募集人員 22名（最少催行人員12名）



瓦博士、清水昭博先生

プランナンバー A0086

## 瓦博士と行こう！ 東大寺境内「鬼瓦」巡り

12月21日（日）

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付  
鬼瓦講座…きたまち…東大寺境内鬼瓦巡  
り…東大寺大仏殿 16:20頃 現地解散  
※約4.5キロ歩きます

旅行代金 3,700円  
(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名（最少催行人員6名）



東大寺大湯屋の鬼瓦

プランナンバー A0153

## 興福寺から笠置、南山城へ 中世文化と解脱上人貞慶の 足跡を辿る

3月14日（土）

行程 9:00 興福寺集合・受付＝笠置寺＝海住  
山寺＝現光寺＝近鉄奈良駅 16:15頃  
現地解散

旅行代金 13,500円  
(バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名（最少催行人員16名）



磨崖仏を本尊とする山寺、笠置寺

プランナンバー 秋の彩編／A0091 春のきざし編／A0092

## 神山をきく 奈良 世界遺産 春日山原始林さんぽ 秋の彩編／春のきざし編

秋の彩編／11月24日（月・休）  
春のきざし編／3月22日（日）

行程 秋の彩編／10:00 春日大社本殿  
バス停集合・受付…上の瀬戸道…  
滝坂の道…首切り地蔵…南部遊歩  
道…遊歩道出口付近 16:00頃  
現地解散 ※約7キロ歩きます

春のきざし編／10:00 浮雲園地集  
合・受付…北部遊歩道…若草山…  
春日野園地 15:00頃 現地解散  
※約5キロ歩きます

旅行代金 秋の彩編／7,000円（ガイド料、お弁当代含む）  
春のきざし編／8,000円（ガイド料、お弁当代、入山料含む）

募集人員 各プラン15名（最少催行人員6名）



ツアーアイメージ

# 奈良 満喫体験

9月4日（木）

11時より予約開始

※一部のプランを  
のぞきます

ご予約は  
奈良市観光体験予約サイト  
**NARAタイム**から！

<https://reserve.narashikanko.or.jp/naratime/ja>



## 奈良満喫体験について

※掲載情報は2025年8月現在のものです。各企画の詳細は変更となる場合があります。

必ず上記公式ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください。

※係員・ガイドが同行します。※行程の表示について [...] 徒歩 [=] バス・タクシー

※特に記載のない限り、旅行代金、料金は大人、子ども同額となります。※旅行代金、料金は税込です

※募集型企画旅行については、この冊子からはお申込みできません。資料請求いただくか上記ウェブサイトからご予約ください

※写真はすべてイメージです。※旅行代金等のお支払いは一部プランをのぞき銀行振込となります

プランナンバー A0147

## 山添村観光協会コラボツアー！ホトケ女史と空海巡り

2月23日（月・祝）

行程 9:30 JR奈良駅集合・受付＝近  
鉄奈良駅＝鍋倉渓…神野山・神  
野寺…鍋倉渓＝やまぞえ不動院  
＝西光院＝JR奈良駅＝近鉄奈良  
駅 16:45頃 現地解散

旅行代金 14,000円（バス代、ガイド料、昼  
食、拝観料含む）

募集人員 22名（最少催行人員14名）



やまぞえ不動院本尊「不動明王」

プランナンバー A0165

## 自然写真家 佐藤和斗先生と一緒に鹿の国へ 奈良の鹿 写真教室 紅葉撮影編

11月23日（日・祝）

行程 8:30 東大寺転害門前集合・受  
付…写真撮影会（大仏池、吉城  
川など）…浮雲園地 11:30頃  
現地解散

旅行代金 6,000円（講師料含む）

募集人員 20名（最少催行人員7名）



撮影イメージ 撮影:佐藤和斗

プランナンバー A0164

## フン虫王子 中村圭一さんと行く 秋のフン虫聖地巡礼

10月18日（土）

行程 9:00 奈良市観光センター集合・  
受付 講座…登大路園地…浅  
茅ヶ原園地…飛火野 12:00頃  
現地解散  
※約2キロ歩きます

旅行代金 3,200円（ガイド料含む）

募集人員 20名（最少催行人員5名）



フン虫王子こと 中村圭一さん

## 募集型企画旅行

プランナンバー A0162

### 奈良まほろばソムリエの友松さんと行く 大和西大寺一帯の“千年仏”巡り

10月26日(日)、1月24日(土)

行程 12:30 近鉄尼ヶ辻駅集合・受付…喜光寺  
…西大寺…秋篠寺 16:30頃 現地解散  
※約4キロ歩きます

旅行代金 4,000円(ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名(最少催行人員8名)



喜光寺「阿弥陀如來坐像」写真提供:喜光寺

プランナンバー A0167

### 奈良まほろばソムリエの友松さんと行く 今お参りしたい、紹介したい! 仏様巡り

3月1日(日)

行程 9:30 近鉄奈良駅=観音寺=飯降薬師周辺…  
飯降薬師…穴薬師=西峠会所=大野寺=近鉄  
奈良駅 16:30頃 解散 ※約1.5キロの坂道  
を歩きます

旅行代金 13,000円(バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



西峠会所に安置される薬師如来坐像  
(平安後期作)

プランナンバー A0163

### 奈良仏師 折上稔史さんと巡る 一木造と寄木造の仏さま

12月13日(土)、2月7日(土)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付 仏像  
に関する講義・質疑応答…興福寺東金堂…真  
言律宗元興寺 16:15頃 現地解散  
※約2キロ歩きます

旅行代金 5,300円

(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 18名(最少催行人員8名)



ご案内いただく折上稔史さん

プランナンバー A0128

### 快慶仏で巡る旅 ～奈良・山添・伊賀～

11月30日(日)

行程 9:00 近鉄西ノ京駅集合・受付…西方院=來  
迎寺=西方寺=新大佛寺=近鉄奈良駅  
16:45頃 現地解散

旅行代金 13,500円

(バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 25名(最少催行人員16名)



來迎寺「善導大師坐像」写真提供:來迎寺

## 体験プラン

プランナンバー B0132

### 奈良国立博物館 岩井共二さんと紐解く 「仏像館」の奥深き世界

12月12日(金)

行程 10:00 奈良国立博物館 仏  
像館前集合・受付 仏像  
館見学 12:00頃 解散

料 金 1,200円

(ガイド料、入館料含む)

定 員 15名(5名以上で実施)



奈良国立博物館 仏像館

プランナンバー B0116

### 奈良一刀彫 鹿作り体験



制作する鹿の一刀彫

11月23日(日・祝)、3月8日(日)

行程 13:00 なら工藝館集合・受付 一刀彫解  
説…一刀彫体験 16:00頃 解散

料 金 3,800円(講師料、体験料、材料費含む)

定 員 12名(4名以上で実施)

プランナンバー B0096

### 春日大社御本殿夜間特別参拝と 釣燈籠への献灯体験

11月1日(土)・8日(土)・  
15日(土)・29日(土)

行程 16:30 春日大社二之鳥居前集合・受  
付…南門…春日若宮…御本社回廊に  
て献灯体験…御本殿(大宮)特別参拝  
18:00頃 解散

料 金 3,000円(献灯体験、特別拝観料、記  
念品含む)

定 員 20名(5名以上で実施)

秋夜の奈良旅

関連企画



春日大社 万燈籠イメージ

プランナンバー 登大路園地桟敷席／B0071 松の下式桟敷席／B0072 お旅所前桟敷席／B0074

### 第890回春日若宮おん祭 特別桟敷席のご案内

10月中旬頃より受付開始!

12月17日(木)

おん祭(→P13)は春日大社の若宮の例祭で、「お渡り式」をはじめ、さまざまな神事が行われています。毎年多くの人が訪れる奈良を代表するこの行事をより多くの皆様にご拝観いただくため、特別桟敷席を設置いたします。

#### ①登大路園地桟敷席(県庁南)

「お渡り式」の各行列が出発に際して、春日大社神職のお祓いを受ける「試しの儀」を解説(放送)付きでゆっくり鑑賞できます。

観覧時間:11:30頃~12:30頃 料金:2,000円

#### ②松の下式桟敷席(春日大社参道・一之鳥居横)

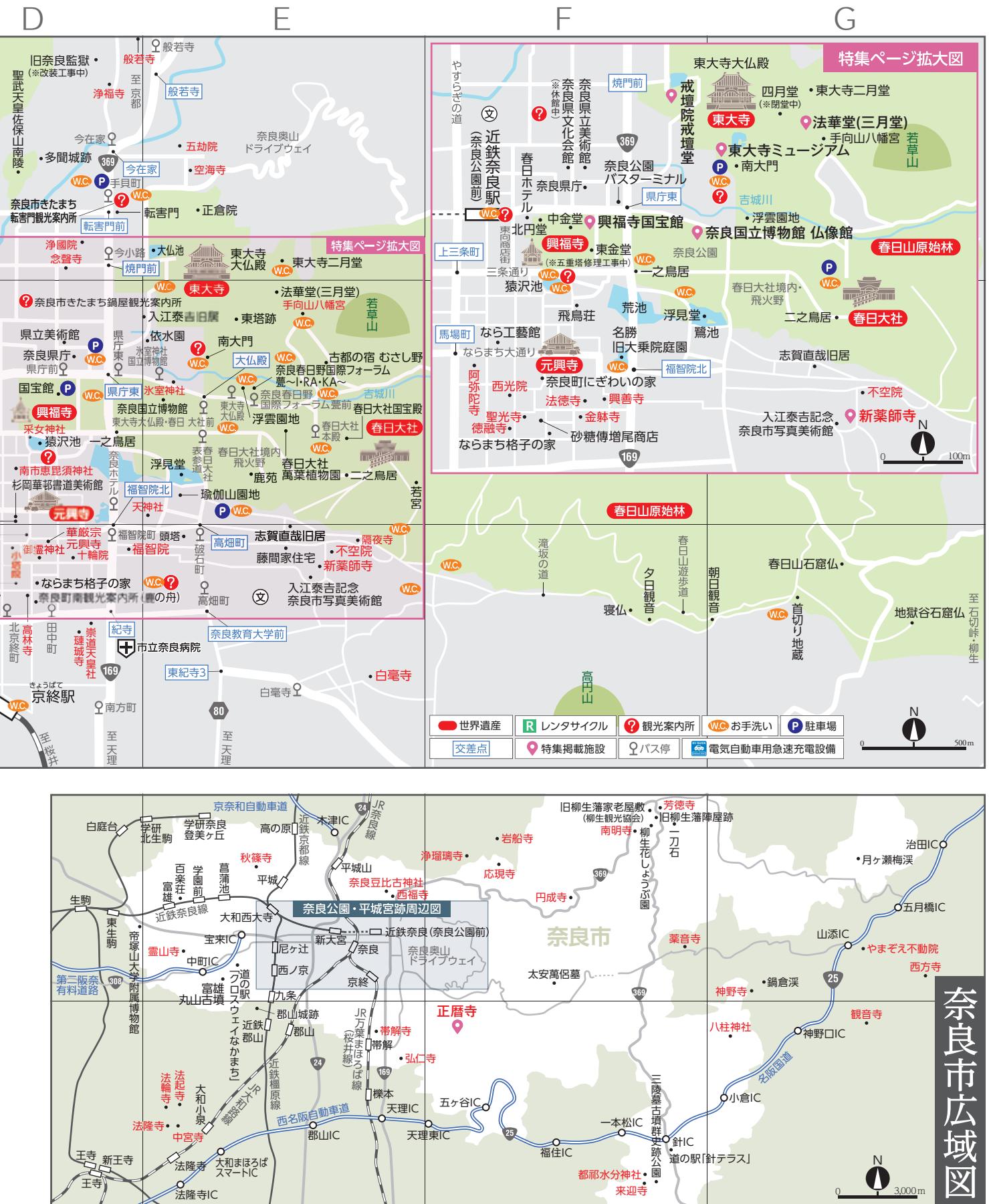
街中を練り歩いてきた「お渡り式」一行が、「影向の松」の前で田楽・猿楽などの芸能を披露する「松の下式」を解説(放送)付きでゆっくりご鑑賞いただけます。かつては豊臣秀吉や秀長が検知した伝統ある行事です。

観覧時間:13:00頃~14:30頃 料金:5,500円<南席>・5,000円<北席>(各席おん祭解説書付)

#### ③お旅所前桟敷席(春日大社参道・お旅所前)

「松の下式」を終えた一行が、お旅所の芝舞台で様々な伝統芸能を若宮様に奉納します。

観覧時間:13:00頃~(行列通過) 14:30頃~22:30頃(お旅所祭) 料金:10,000円(おん祭解説書・音声ガイド付)



#### 観光に関するお問い合わせ

奈良市観光協会	0742-30-0230	奈良県ビジターズビューロー	0742-23-8288
奈良市観光戦略課	0742-34-4739	奈良県観光力創造課	0742-27-8482
柳生観光協会	0742-94-0002	奈良まほろば館(東京)	03-5568-7081
月ヶ瀬観光協会	0743-92-0300		

#### 交通に関するお問い合わせ

JR西日本お客様センター	0570-00-2486	奈良交通お客様サービスセンター	0742-20-3100
近鉄電車テレフォンセンター	050-3536-3957		

#### 宿泊に関する情報

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合	https://yado-nara.gr.jp/
ガイドに関するお問い合わせ	
奈良ガイド協会	0742-23-2189
奈良観光ガイド(奈良史蹟歴史研究普及会)	0742-22-0455

Information

A

## 奈良公園・平城宮跡周辺図



B



C



### 奈良公園周辺へは路線バスが便利!

市内中心部を巡るには、JR奈良駅または近鉄奈良駅を起点に、奈良公園・ならまち周辺を一周している市内循環の路線バスが便利です(毎日、約15分間隔で運行)。600円で購入できる1日乗車券なら、市内循環を含む路線バスのフリー区間が1日乗り放題に。スマートアプリでも購入できます。

お問い合わせ: 奈良交通お客様サービスセンター

0742-20-3100

※上記は、2025年8月時点の内容です

奈良バスナビweb

### 土日祝は奈良公園ぐるっとバスも運行!

土・日・祝日は、近鉄奈良駅を起点に奈良公園や若草山麓、ならまちを一周する「奈良公園ぐるっとバス」が運行されています(※一部平日も土日祝ダイヤで運行)。R1近鉄奈良駅→R2奈良公園バスターミナル・県庁前→R3大仏殿前駐車場→R4東大寺大仏殿→R5二月堂・手向山八幡宮前→R6若草山麓→R7春日大社本殿→R8東大寺大仏殿・春日大社前→R9浮見堂・高畠駐車場→R10ならまち・元興寺→R11本子守町→R12近鉄奈良駅

お問い合わせ: 奈良中心市街地公共交通活性化協議会

(奈良県奈良公園内) 0742-27-8036

詳しくは「奈良公園・平城宮跡アクセナビ」  
<https://www.nara-access-navi.com/>

※上記は2025年8月時点の内容です

### 市内循環バスルート ①市内循環(内回り) ②市内循環(外回り)

### 奈良公園ぐるっとバスルート



もっと知りたい、楽しみたい

### 奈良Go Round

第1弾「高畠」公開中  
第2弾「佐保路」  
2025年9月公開予定



特設サイト



JR新大阪駅から

JR京都線 約5分

地下鉄 約15分

山陽電車姫路方面から

JR・近鉄京都駅から

(大阪)→新大阪

JRおおさか東線

直通快速 約60分

JR大和路線

快速 約50分

大阪→JR奈良(特急) 約59分(土休日運転)

JRおおさか東線

直通快速 約60分

JR大和路線

快速 約50分

JR京都線 約40分

近鉄難波線・奈良線

快速急行 約40分

JR奈良線

快速 約45分

近鉄京都線

奈良線

近鉄特急 約35分

急行 約50分

近鉄奈良駅

ACCESS

# 奈良大和路 定期観光バス



## 奈良大和路 定期観光バス



### おすすめPOINT

①バス運賃と拝観料がセットになってお得!  
②全コースバスガイドが丁寧にご案内

### 2コース目がお得!

1日もしくは連続2日間で2コース以上をご利用いただくと、2コース目以降の料金に連続乗車割引が適用されます。(詳しくは奈良交通ホームページをご覧下さい)

### VR(バーチャルリアリティー)体験コース!

#### A 東大寺・春日大社・興福寺・若草山 半日 VRコース

行程 東大寺～春日大社～興福寺(VR体験)～若草山山頂～近鉄・JR奈良駅  
料金 大人 6,600円 小児 3,800円



春日大社 (撮影:桑原英文)

#### E 大神神社と飛鳥めぐり 一日 昼食付 VRコース

行程 大神神社～石舞台古墳(VR体験)～「柿の葉すしヤマトあすか店 夢宗庵」(昼食)～キトラ古墳壁画体験館「四神の館」～橋寺～飛鳥寺(VR体験)～近鉄・JR奈良駅  
料金 大人 9,800円 小児 6,230円



大神神社

#### C 法隆寺・薬師寺・唐招提寺 一日 昼食付

行程 法隆寺...中宮寺...「弁慶」(昼食・釜飯御膳)～慈光院(抹茶の賞味)～薬師寺～唐招提寺～平城宮跡・朱雀門(車窓)～JR・近鉄奈良駅  
料金 大人 12,300円 小児 6,300円



※写真はイメージです。

#### G 岩船寺・淨瑠璃寺 半日

行程 岩船寺～淨瑠璃寺～近鉄・JR奈良駅  
料金 大人 3,400円 小児 1,620円

#### H 正暦寺・弘仁寺 半日

行程 正暦寺～弘仁寺～近鉄・JR奈良駅  
料金 大人 3,700円 小児 1,700円



運行日・運行時間につきましては、奈良交通ホームページをご覧ください

お問い合わせ  
お申込み

奈良交通 総合予約センター <Webからも24時間お申込み受付中>

☎ 0742-22-5110 (受付時間 9:00～18:00 / 年中無休)

奈良交通 定期観光バス

検索

(2025年8月1日現在の情報です。やむを得ず運休や内容を変更する場合がございますので、ホームページ等で事前にご確認ください。)

##### ●JR西日本

大阪から奈良へは特急「まほろば」で。

JR  
JR西日本

MAHOROBA LIMITED EXPRESS  
RENEWAL

大阪 安寧  
奈良 悠久

2025 SPRING DEBUT 2025 AUTUMN DEBUT

特急「まほろば」の詳しい情報はこちらから

##### ●近畿日本鉄道

さあ、万葉の時へ。

近鉄

大阪・奈良・京都を結ぶ、  
観光特急「あをによし」

掲載内容は、2025年8月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前にご確認ください。※行楽シーズンは奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。※料金は特筆がない限り税込料金です。

表紙絵:西原 楓



奈良市観光協会  
Nara City Tourism Association

2025年9月発行

公益社団法人 奈良市観光協会